



田中 亘 &
インプレス書籍編集部編

できる

Windows[®]95

改訂版



インプレス

- 本書の内容に関するご質問は、株式会社インプレス書籍編集部「できるWindows 95改訂版」質問係まで、返信用切手を同封の上、封書にてお願い致します。お電話やFAX、アンケートはがき等でのご質問には対応しておりません。なお、本書の範囲を超える質問に関しては応じられませんので、ご了承ください。
- 造本には万全を期しておりますが、万一、落丁・乱丁がございましたら、送料小社負担にてお取り替え致します。お手数ですが、株式会社インプレス販売営業部までご返送ください。

ウィンドウズ

できるWindows 95 改訂版

1997年3月1日 初版発行

1997年5月1日 第1版第3刷発行

著 者 田中 亘&インプレス書籍編集部

発行人 塚本慶一郎

編集人 井芹昌信

発 行 株式会社インプレス
〒102 東京都千代田区三番町20

発 売 株式会社インプレス販売
〒102 東京都千代田区三番町20
電話 03-5275-2442 (営業部)

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について（ソフトウェア及びプログラムを含む）、株式会社インプレスから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することは禁じられています。

©1997 Wataru Tanaka

©1997 Impress Corporation

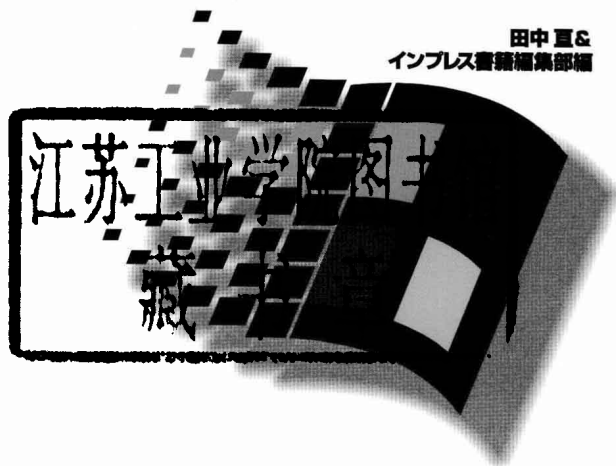
印刷所 株式会社技秀堂

ISBN4-8443-4782-9 C3055

広開本  この本は広開本製本を採用しています。
— 見開きの良さを追求した画期的製本システム —

COLOR **できる**
Windows[®]95
改訂版

田中 亘 &
インプレス書籍編集部編



インプレス

Microsoft、MS-DOS、Windowsは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。
MSNは、米国Microsoft Corporationの商標です。
その他本書に登場する製品名は、一般に各開発メーカーの商標または登録商標です。

なお、本文中にはTMおよび®マークは明記していません。

まえがき

Windows 95は、パソコンを使うための基本となるソフトウェアです。英語では、OS (Operating Systemの略。オーエスと読む) と呼ばれています。日本では、基本ソフトと訳されています。基本ソフトであるWindows 95は、文書を作成したり、計算をしたり、情報を検索したり、インターネットを楽しんだり、その他さまざまな目的でパソコンを使うために、欠かすことのできない存在です。いまや、「パソコンを覚える」ということは、「Windows 95の使い方を覚える」ことと同じ意味だといえるでしょう。

そんなWindows 95を開発したマイクロソフト社は、少しでも多くの人がパソコンの持つ優れた能力を使いこなせるようにしたい、という願いで、さまざまな能力をWindows 95に盛り込んできました。その努力は、Windows 95が日本で出荷されてからも続けられています。そして、その成果の一部が、日本語入力システムのMS-IME 97や、最新のインターネットエクスプローラ、接続サービスであるMSN (The Microsoft Network) などに現れています。1995年11月の日本語版出荷から一年以上の開発期間を経て、Windows 95は、目に見える部分やそうではない部分も含めて、少しずつ進化してきました。

本書は、そんなWindows 95の最新版に焦点を当て、前作「できるWindows 95」の内容の一部を改訂したものです。もちろん、本書のもっとも重要な目的である「はじめてパソコンを使う人に優しい」解説はそのままに、新しい機能や情報を盛り込みました。また、カラー化によって、より実際の画面に近いイメージで、正確な操作を理解してもらえるようになりました。

パソコンとWindows 95。両者は、まさに車の両輪です。Windows 95を使えるようになることで、より多くの人々が、パソコンを自分のための手軽で便利な道具にできるのです。そして、本書は日本のWindows 95ユーザーに送る入門書となっています。

本書の改訂にあたり、丹念な校正作業に努力された編集部のスタッフの方々と、正確な紙面構成のために、最新の情報を提供してくださったマイクロソフト社の皆様に、深く感謝いたします。本書が、読者の皆様のWindows 95とパソコン活用の一助となると信じています。

1997年1月 インプレス喫茶室にて、著者記す

本書の読み方

本書は、基本的に見開き2ページ単位を1つのレッスンとして、全部で87個のレッスンから構成されています。また、それらのレッスンは、Windows 95の基本的な使い方から、マイコンピュータ、エクスプローラ、デスクトップなどまとまった単位で章を構成しています。どのレッスンからでも始めることができますが、章単位で一連の流れを持っているものもありますので、なるべく章の頭から読まれることをお勧めします。特に、Windows 95ははじめてという方は、最初から順を追って読まれるようにしてください。

各レッスンでは、その目的で必要になる手順の、すべての画面とすべての操作を掲載して解説しています。ですから、その画面を見ながら指示された操作のとおり順を追ってやっていけば、必ずわかるようになります。実際にWindows 95を操作しながら読んでいただければ、なお確実に「できる」ようになるはずです。

●用語の使い方

本文中では「Microsoft® Windows® 95 Operating System」のことを単に「Windows」または「Windows 95」と記述しています。また、本文中で使用している用語は、基本的にWindows 95付属の「ファーストステップガイド」およびWindows 95のヘルプの記述に則っています。

●本書で解説しているWindows 95について

本書で紹介している画面例やプログラム内容は、各パソコンメーカーから出荷されているWindows 95によって、一部違う場合もあります。各パソコンに固有の機能については、パソコンに付属している解説書を参考にしてください。本書では、Windows 95でもっとも基本的かつ共通となる操作や知識を紹介しています。したがって、もし、下記の項目が、自分の利用しているものとは異なっても、Windows 95に関する基本的な操作は、本書を通してご理解いただけます。また、本書の改訂にあたり、次の二つの項目について、最新の情報を元に構成しています。

・MS-IME 97

マイクロソフト社が開発した日本語入力システムです。基本的な操作は旧MS-IME 95と同じですが、画面に表示されるボタンなどのデザインは異なります。もし、MS-IME 97以外の日本語入力システムを使用していても、基本操作は共通する部分も多いので、本書の解説が参考になるでしょう。

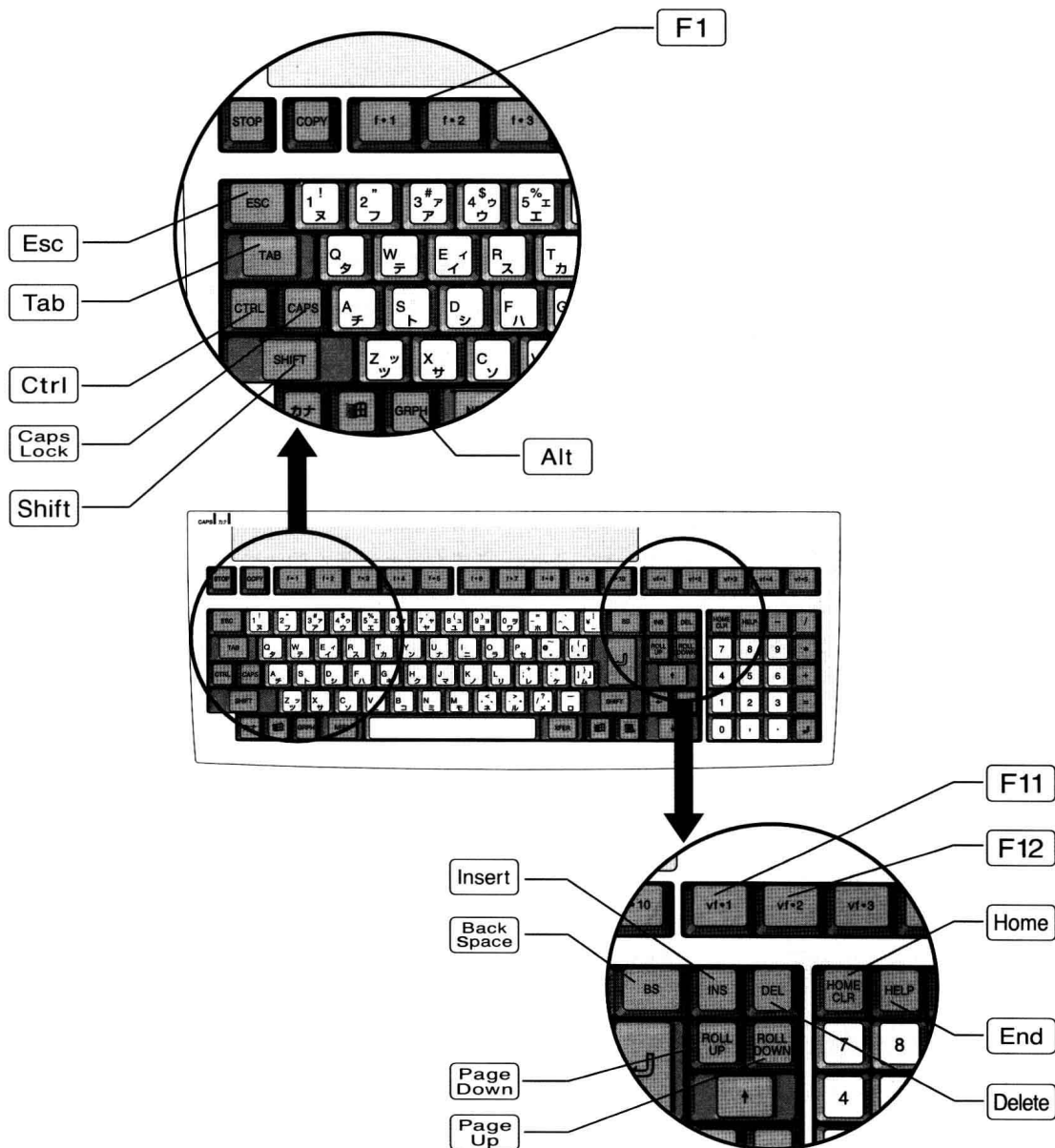
・MSN (The Microsoft Network)

マイクロソフト社が運営しているインターネット接続の方法を解説しています。本書では最新の接続方法を紹介していますが、画面の表示や手順などは、MSN側の機能強化に伴って、変更になる可能性があります。MSNに接続してから、表示された内容が本書と異なる場合は、接続した先で得られた情報を優先してください。

●キーボードに関する表記

キーボードのキーの使い方は、 キーを除いてWindows 95に付属の「ファーストステップガイド」で使用されているジェネリックキー表記に準拠しています。PC-9800シリーズをお使いの方は、キーの表記を次のように読み替えてください。なお、WindowsキーとApplicationキーについては、本書では対応していません。

PC-9800シリーズのキーボード



まえがき 3

本書の読み方 4

第1章 Windowsの基礎の基礎 13

① Windowsってなに	< Windows 95 の特長 >	14
② Windowsが使えるパソコンはこれだ	< Windows 95 の動作環境 >	16
③ Windowsの基本はマウス操作	< マウスの使い方 >	18
④ Windowsを起動しよう	< Windows 95 の起動方法 >	20
⑤ Windowsの使い方を見てみよう	< Windows 95 入門 >	22
⑥ これがWindows 95だ	< デスクトップの基本構成 >	24
⑦ まずはスタートボタンから始めよう	< スタートメニュー >	26
⑧ コンピュータの中身を確認しよう	< マイコンピュータ >	28
⑨ ウィンドウを切り替えるには	< タスクバー >	30
⑩ ウィンドウの大きさを変えるには	< サイズ変更ボタン >	32
⑪ デスクトップの背景を変えるには	< プロパティ >	34
⑫ Windowsを終了するには	< Windows 95 の終了方法 >	36

第2章 アプリケーションの基本操作 39

⑬ ワードパッドを起動するには	< アプリケーションの起動 >	40
⑭ 漢字を入力するには	< 日本語入力の基礎Ⅰ >	42
⑮ 文章を続けて入力するには	< 日本語入力の基礎Ⅱ >	44
⑯ カタカナを入力するには	< カタカナ変換 >	46
⑰ 英文を入力するには	< 英数字入力 >	48
⑱ 目的の漢字に変換するには	< 変換候補の使い方 >	50
⑲ 作った文書を保存するには	< ファイルの保存 >	52

20	ワードパッドを終了するには	<アプリケーションの終了>	54
21	保存した文書を開くには	<既存ファイルを開く>	56
22	プリンタを使えるようにするには	<プリンタの追加>	58
23	文書を印刷するには	<印刷の方法>	62
	まとめ	64	
	練習	65	
	解答	66	

第3章 マイコンピユータの使い方 67

24	マイコンピユータってなに	<マイコンピユータのしくみ>	68
25	マイコンピユータを開くには	<ウィンドウの表示>	70
26	新しいフォルダを作るには	<新規フォルダの作成>	72
27	アイコンを移動するには	<ファイルの移動>	74
28	電卓のアイコンを移動するには	<ショートカット>	76
29	アイコンの違いを確認するには	<プロパティ>	78
30	文書ファイルのショートカットを作るには	<ショートカットの作成>	80
31	新しいファイルを作るには	<新規ファイルの作成>	82
32	いらないファイルを削除するには	<ごみ箱の使い方>	84
33	フロッピーディスクをフォーマットするには	<ディスクのフォーマット>	86
34	アイコンをコピーするには	<ファイルのコピー>	88
	まとめ	90	
	練習	91	
	解答	92	

まとめ	130
練習	131
解答	132

第6章 デスクトップを活用する 133

50 スタートメニューを使いやすくするには	
<スタートメニューのカスタマイズ> —————	134
51 スタートメニューのアイコンをデスクトップに置くには	
<アイコンの利用> —————	136
52 デスクトップの配置を変えるには	<アイコンの配置> ————— 138
53 タスクバーの位置を変えるには	<タスクバーの移動> ————— 140
54 タスクバーを隠すには	<タスクバーのカスタマイズ> ————— 142
55 マイコンピュータのウィンドウを使いやすくするには	
<ウィンドウのツールバー> —————	144
56 ウィンドウを複数表示しないようにするには	
<ウィンドウのカスタマイズ> —————	146
まとめ	148
練習	149
解答	150

第7章 Windowsでコミュニケーション 151

57 モデムをつなぐには	<モデムとパソコンの接続> ————— 152
58 モデムを設定するには	<モデムウィザード> ————— 154
59 MSNに入会するには	<MSNへのサインアップ> ————— 158
60 インターネットを楽しむには	<インターネットエクスプローラ> ————— 164
61 メールを送る準備をするには	<受信トレイのセットアップ> ————— 168

62	メールを送るには	<メールの送信>	170
63	メールを配信するには	<メールの配信>	172
64	メールを受けとるには	<メールの受信>	174
65	FAXを送れるようにするには	<Microsoft FAXの追加>	176
66	Wordの文書をFAXに送信するには	<FAXの送信>	180
67	FAXを受信するには	<FAXの受信>	184
68	受信したFAXを見るには	<FAXビューア>	186
	まとめ	188	

第8章 Windowsを楽しもう 189

69	後からファイルを追加するには	<Windows ファイルの追加>	190
70	付属のゲームで遊ぶには	<ゲームの遊び方>	192
71	好きな絵を壁紙にするには	<壁紙の変更>	196
72	スクリーンセーバーを使うには	<スクリーンセーバー>	198
73	お気に入りのCDを聴くには	<CD プレーヤー>	200
74	Windowsの起動音を変えるには	<サウンド>	202
75	サウンドファイルに録音するには	<サウンドレコーダー>	204
76	Windowsでビデオを見るには	<ActiveMovie>	206
	まとめ	208	

第9章 自分好みのWindowsに変える 209

77	ダブルクリックの間隔を変えるには	<マウスの設定>	210
78	マウスポインタの形を変えるには	<マウスポインタのカスタマイズ>	212
79	Windowsの起動時にアプリケーションも起動するには	<スタートアップ>	214
80	正しい時刻を設定するには	<日付と時刻>	216

81	日本語入力を変更するには	＜IMEの切り替え＞	218
82	画面を広く使うには	＜デスクトップ領域の変更＞	220
83	画面の色数を増やすには	＜カラーパレットの変更＞	222
84	1台のパソコンをみんなで使うには	＜ユーザー設定＞	224
	まとめ		226

第10章 Windowsのメンテナンス 227

85	問題が発生したときは	＜トラブルシューティング＞	228
86	Windowsの起動方法を変えるには	＜起動メニューの表示＞	230
87	ハードディスクのアクセス速度を高めるには	＜デフラグ＞	232

付録1	はじめて電源を入れたときは	234
-----	---------------	-----

付録2	MS-IME 97をインストールするには	239
-----	----------------------	-----

付録3	MSNに入会するには	240
-----	------------	-----

用語集	244
-----	-----

索引	249
----	-----

第 1 章

Windows の 基礎の基礎

この章では、はじめてパソコンに触れる人のために、Windows 95を使うとパソコンで何ができるのか、パソコンを使いこなすためには、どんな操作を覚えればいいのか、といった基礎を解説します。

●この章の内容

- ① Windows ってなに14
- ② Windows が使えるパソコンはこれだ16
- ③ Windows の基本はマウス操作18
- ④ Windows を起動しよう20
- ⑤ Windows の使い方を見てみよう22
- ⑥ これが Windows 95 だ24
- ⑦ まずはスタートボタンから始めよう26
- ⑧ コンピュータの中身を確認めよう28
- ⑨ ウィンドウを切り替えるには30
- ⑩ ウィンドウの大きさを変えるには32
- ⑪ デスクトップの背景を変えるには34
- ⑫ Windows を終了するには36

1

Windows って なに

Windows 95の特長

Windows 95は、マイクロソフト社が開発した、パソコンを使うために欠かすことのできない基本ソフトです。Windows 95を使えば、パソコンでインターネットに接続したり、ゲームやデジタル動画などのマルチメディア機能を楽しめます。

◆アイコン

Windows 95では、パソコンで使うプログラムやデータなどの集まりをアイコンという象徴的な絵によって表現します。アイコンを見れば、どんな種類のデータやプログラムであるのか、容易に知ることができます

◆直感的なインターフェイス

アイコンによる表示やツールバーによる機能の説明によって、パソコンが直感的にわかりやすい表情を備えました

◆スタートメニュー

はじめてWindows 95を使う人のために、まず最初に何をすればいいのか、それを端的に伝えてくれる目印が、スタートボタンになります。そして、スタートボタンには、Windows 95で使える機能が凝縮されたスタートメニューが用意されています



◆マルチメディア機能の装備

デジタル動画の再生や、音声の録音再生など、パソコンでマルチメディアを楽しむために必要な機能が、標準で装備されています。



◆豊富な情報表示

Windows 95を使っているときに、いま何ができるのか、どんな選択肢があるのか、そんな情報を的確に伝えるために、タスクバーが表示されています

◆インターネット機能の充実

Windows 95には、インターネットを楽しむために必要なソフトウェア（ダイヤルアップとインターネットエクスプローラ）が、はじめからすべて揃っています。パソコンにモデムが装着されているなら、MSNを使って買ったその日からインターネットが楽しめます。